

# 「ランキングを作ろう！」【意見や気持ちを言う編】指導案



<p>こんなお子様に おススメ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の気持ちや意見を言うのが苦手なお子様</li> </ul>
<p>目的</p>	<p>自分の意見や気持ち、理由が言えるようになる。</p>
<p>プリントの使い方</p>	<p>※親子または先生と生徒で行います。慣れてきたら子ども同士でも行うことができます。</p> <p>①一緒にランキングのお題を決めます。          (例) 「強いポケモンランキング」「最強の危険生物ランキング」「カッコいいジャニーズランキング」など          ※お子様の好きなお題にするとやりやすいです！</p> <p>※この時に「ピカチュウ、ヒトカゲ、ゼニガメの3つから決めよう」のように選択肢を決めておくスムーズです。</p> <p>②話し合って1位から3位までのランキングを決めます。  <b>「3位は何だと思う?」「理由は?」などと質問をして意見や理由を言う練習をします。</b>  <b>※意見や理由を言う練習なので保護者や先生はあまり意見を言わず子どもが言えるようにします。</b></p> <p>③話し合いで決まったランキングを紙に書きます。すべて埋められたらクリア!!</p>
<p>ほめポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ランキングに対して自分の意見や理由を言えたとき              「へえ! そうなんだ!」「知らなかったよ!」「〇〇について詳しいんだね。」「理由もすごくわかりやすいね。」「じゃあその順位でいいよ!」</li> <li>・意見や理由を言うのが難しくても、言おうとして一生懸命考えているとき              「頑張ってるじゃん!」「頑張ってるのがすごいと思うよ。」</li> </ul>
<p>補助・ヒントの 出し方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見を言うのが難しそうなときは「〇〇と□□はどっちのほうが上だと思う?」のように選択肢を出してあげるといいです。</li> <li>・理由を言うのが難しい時は、大人が予想して「理由は〇〇だから?それと□□だから?」のように選択肢を出してあげるといいです。</li> </ul>

# 「ランキングを作ろう！」【お話の時のルール編】指導案



<p>こんなお子様に おススメ</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分だけ一方的に話してしまったり、相手の話を聞くことが苦手なお子様</li> </ul>
<p>目的</p>	<p>話し合いのルールを守って気持ちよく会話することができるようになる。</p>
<p>プリントの使い方</p>	<p>※親子または先生と生徒で行います。慣れてきたら子ども同士でも行うことができます。</p> <p>①一緒にランキングのお題を決めます。          (例) 「強いポケモンランキング」「最強の危険生物ランキング」「カッコいいジャニーズランキング」など          ※お子様の好きなお題にするとやりやすいです！</p> <p>※この時に「ピカチュウ、ヒトカゲ、ゼニガメの3つから決めよう」のように選択肢を決めておくスムーズです。</p> <p>②話し合って<b>1位から3位までのランキングを決めます。</b>  <b>話し合いをする前にいくつかルールを決めておきます。</b>          (例)  <b>「話したかったら手を挙げる」「相手が話しているときは最後まで口を閉じる」</b>など</p> <p>③話し合いで決まったランキングを紙に書きます。すべて埋められたらクリア！！</p>
<p>ほめポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・話したいときに手を挙げられたとき              「お！約束守れててえらいじゃん！」 「話していいよ！教えて！」 など</li> <li>・大人が話しているのを最後まで口を閉じて聞けたとき              「約束守れててえらいね」「最後まで聞いてくれてうれしいな。」 など</li> </ul>
<p>補助・ヒントの 出し方</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・手を上げずに話し始めてしまったときは、大人が手を挙げてモデル提示をする。</li> <li>・話している途中で話し始めてしまったときは「今どっちが話していたっけ？」と聞いたり「約束なんだったでしょう!？」のようにクイズみたいにして楽しく約束を思い出させてあげる。</li> </ul>

# 「ランキングを作ろう!」【妥協・譲る編】指導案



<p>こんなお子様に おススメ</p>	<p>自分の意見が通らないと癩癩になってしまったり、相手に意見を譲ることが苦手なお子様</p>
<p>目的</p>	<p>相手の意見を聞いたり、自分の意見が通らないときに妥協したりすることができるようになる。</p>
<p>プリントの使い方</p>	<p>※親子または先生と生徒で行います。慣れてきたら子ども同士でも行うことができます。</p> <p>①一緒にランキングのお題を決めます。 (例)「強いポケモンランキング」「最強の危険生物ランキング」「カッコいいジャニーズランキング」など ※お子様の好きなお題にするとやりやすいです! ※この時に「ピカチュウ、ヒトカゲ、ゼニガメの3つから決めよう」のように選択肢を決めておくとスムーズです。</p> <p>②話し合って1位から3位までのランキングを決めます。 話し合いの中で大人が子どもと違う意見を言い、その意見で譲ってもらえるように働きかけます。 「先生は〇〇だと思うんだけど、どう?」「譲ってくれない?」など 子どもが譲ることが出来たらOKです!!</p> <p>※3位から決める場合は、3位を子どもに決めてもらって、その後の2位を譲ってもらうようにすると、成功しやすいです。</p> <p>③話し合いで決まったランキングを紙に書きます。すべて埋められたらクリア!!</p>
<p>ほめポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見を譲ってくれた時 「先生の意見にしてくれてありがとう!」「譲ってくれてうれしかったよ。」「相手に譲れるなんてお姉さん・お兄さんだね!」</li> <li>・譲れなくても大人の話聞いてくれた時 「最後まで話を聞いてくれてありがとね。」</li> </ul>
<p>補助・ヒントの 出し方</p>	<p>・どうしても譲ることが難しい時は「次の1位は〇〇さんが決めていいから、2位は譲って?」のように交渉をすると、譲りやすくなります。</p>